

現状認識

- 働き手、担い手不足が深刻化。労働供給制約に本格的に直面するおそれ
- 都市の活力低下が懸念される一方、ラピダス進出や「GX金融・資産運用特区」・国家戦略特区指定といった新たな動きも生まれている

札幌の活力向上に向けて、札幌経済の目指すべき将来像や都市政策・産業経済政策について経済界の立場で検討し、札幌商工会議所の今後の取組の道標とすべく「ビジョン2035」を策定。

ビジョン2035 付加価値創出・さっぽろ引力 2.0

※付加価値創出・さっぽろ引力

まち・ひと・しごと・くらしの付加価値を向上させることで、札幌の魅力を向上させ、ヒト・モノ・カネを札幌に引き寄せる。

= ありたい社会 =

- 多様な人々が共生する真の国際都市「札幌」
- 企業のイノベーションが活発に生まれる「札幌」
- 安心して快適な、住みたい・訪れたい「札幌」

目標年次=2035年

= 必要な取り組み =

中小企業がイキイキと活躍することで活力が生まれる街を目指す

- 1-1. 学生の道外流出低減と人材還流促進
- 1-2. 地元愛醸成に向けた若者のチャレンジ支援
- 1-3. 真の女性活躍に向けた取組の推進
- 1-4. エssenシャルワーカーの確保
- 1-5. 高度外国人材の獲得

ひと

- 2-1. まち全体のデジタルインフラの整備
- 2-2. 世界をリードするバリアフリー環境整備
- 2-3. 環境先進都市の形成
- 2-4. MICE施設の拡充
- 2-5. MaaSの実装
- 2-6. 国内外企業や政府機関の誘致
- 2-7. 交通円滑化に向けた利雪・克雪
- 2-8. 防災・減災対策
- 2-9. 地上と地下との連携を実感できるまちづくり

まち

- 3-1. 企業の付加価値労働生産性および稼ぐ力の向上
- 3-2. AI活用、DXの普及促進
- 3-3. 道外および海外市場への進出支援
- 3-4. 産学連携の促進
- 3-5. スタートアップ創出とオープンイノベーションの推進
- 3-6. 新たな観光資源の発掘、発信
- 3-7. 道内企業間のコラボレーションの促進
- 3-8. GX・半導体関連産業とのビジネスチャンス創出

くらし

- 4-1. 外国人もストレスなく暮らせる環境づくり
- 4-2. 「道都札幌」にふさわしい魅力溢れる文化芸術都市づくり
- 4-3. スポーツ・エンタメ・クリエイティブ産業の活性化
- 4-4. まちの美観向上
- 4-5. 健康寿命の延伸と産業化

くらし